

平成29年度 第1回 経営協議会議事概要

日 時 平成29年6月20日（火）14:00～15:40
場 所 大分大学事務局第1会議室（旦野原キャンパス）
出席者 別紙のとおり

議事に先立ち、4月から新たに委員に就任した2名（村嶋幸代委員、伊豆島明委員）について紹介があった。

議事に先立つ報告

総括理事の設置について（資料2-1～2-2）

学長から、資料に基づき報告があった。

議事概要の確認

平成28年度第7回経営協議会議事概要（案）を確認した。

議 題

1 平成28事業年度に係る業務の実績に関する報告書について（資料3-1～3-3）

大橋理事から、資料に基づき説明があり、審議の結果、本件を了承し、教育研究評議会及び役員会に付議後、6月末までに文部科学省へ提出することとした。

なお、今後、文言等の修正が生じた場合は、学長及び担当理事に一任することとした。

2 学長選考会議委員の選出について（資料4-1～4-2）

学長から、資料に基づき説明があり、審議の結果、村嶋委員を学長選考会議委員に選出した。

3 平成28年度決算報告について（資料5-1～5-6）

伊豆島理事から、資料に基づき説明があり、審議の結果、本件を了承し、役員会に付議後、6月末までに文部科学省へ提出することとした。

4 平成30年度概算要求について（資料6-1～6-2）

伊豆島理事から、資料に基づき説明があり、審議の結果、本件を了承し、役員会に付議後、7月中に文部科学省へ提出することとした。

なお、機能強化の方向性に応じた重点支援については、現在、文部科学省と折衝中であり、その内容が変更となる可能性もあるため、今後の取扱いは学長に一任すること、また、文部科学省へ提出した要求内容については、機会を改め報告することとした。

報 告

1 経済学部におけるハラスメント事案等について

学長から、昨年度第6回経営協議会（平成29年2月23日開催）において報告した経済学部におけるハラスメント事案及び学生の逮捕事案について、その後の経過報告があった。

2 平成28年度監査報告について（資料7）

足立監事から、資料に基づき報告があった。

3 第2期中期目標期間評価結果について（資料8）

大橋理事から、資料に基づき報告があった。

4 平成28年度給与水準の公表について（資料9）

伊豆島理事から、資料に基づき報告があった。

5 平成29年度入学者選抜実施状況・入学状況について（資料10-1～10-7）

越智理事から、資料に基づき報告があった。

6 平成28年度卒業（修了）者の就職状況等について（資料11-1～11-4）

越智理事から、資料に基づき報告があった。

報告事項5及び報告事項6に関連して、各学部長から今年度の入試状況・入学状況及び昨年度の就職状況について、説明があった。

引き続き、学外委員から次の質問があった。

学外委員：COC+事業で、就職率を50%超に目標を設定した経緯を教えてください。また、県内の企業と学生のマッチングがうまくなされているかについて伺いたい。

越智理事：本学が目指すのは、地域に貢献する大学として存在感を示すことと考える。地域からはいい人材を残して欲しいという要望が常にあり、COC+事業を通じて地元企業の魅力を発信することが本学のミッションである。大学として、地域にいい人材を残していくことに尽力したい。

また、県内の魅力ある企業とのマッチングについては、COC+事業でも力を入れているところである。地元企業に声をかけ、学生が地域をベースにして、自分自身のキャリアを考え、地域発展に貢献したいという意欲を掻き立てる取組を行っている。

学外委員：理工学部では、修士課程へ進学しなければ就職が難しいのか。また、他学部の博士課程修了後の就職については、どのような状況か。

越智理事：学部から修士課程への進学率について50%を超える程度にもっていき、就職率は、現状よりもあげていきたい。博士課程については、企業の採用に関

する考え方も変化しており、就職先が徐々にではあるが増えている。博士課程を修了すれば大学教員への道もあるが、大学をめぐる経営状況も厳しいことから、教員採用も絞られている。

理工学部長：企業の採用担当者は、学部卒よりも修士修了を希望している。景気に左右されるが、修士課程ではおおむね50%程度の進学率の維持が可能である。博士課程定員のうち半分が進級者、残りが社会人であり、博士後期課程の運営について検討が必要と考えている。研究科として、社会人の学び直しの機会を提供することについても検討の必要がある。

学外委員：資格試験の受験状況について伺いたい。

学 長：医学部の場合は、卒業前は就職希望者であるが、医師国家試験に不合格となれば結果的に就職できないため、就職率は下がる。

福祉健康科学部長：社会福祉士は、受験資格の取得を卒業要件とはしていない。社会福祉士の受験資格を取得しなくても卒業は可能だが、このような学生は稀であり、全ての学生が受験している。

医学部長：6年で卒業できない学生は、必ず存在する。学生の個性に応じて、卒前及び卒後教育を通して社会に役立つ人材を育成していきたい。

7 会計監査人の選定について（資料12）

伊豆島理事から、資料に基づき報告があった。

8 大分大学の活動状況（参考資料）

学長から、資料に基づき報告があった。

最後に、次回の会議は平成29年9月21日（木）に開催予定であることを確認した。

説明資料

平成 28 年度第 7 回経営協議会議事概要（案）

- 資料 1 国立大学法人大分大学 経営協議会委員一覧
- 資料 2 - 1 国立大学法人大分大学役員規程
- 資料 2 - 2 大分大学でのガバナンス改革について（26/4/21 開催 第 1 回経営協議会資料）
- 資料 3 - 1 法人評価と自己評価について
- 資料 3 - 2 平成 28 事業年度に係る業務の実績に関する報告書（学内様式）概要
- 資料 3 - 3 平成 28 事業年度に係る業務の実績に関する報告書（原案）（学内様式）
- 資料 4 - 1 国立大学法人大分大学学長選考会議委員名簿
- 資料 4 - 2 国立大学法人大分大学学長選考会議規則
- 資料 5 - 1 平成 28 年度決算報告書の概要
- 資料 5 - 2 平成 28 年度貸借対照表・損益計算書の概要
- 資料 5 - 3 平成 28 事業年度財務諸表（案）
- 資料 5 - 4 平成 28 事業年度事業報告書（案）
- 資料 5 - 5 平成 28 事業年度決算報告書（案）
- 資料 5 - 6 独立監査人の監査報告書
- 資料 6 - 1 平成 30 年度概算要求事項一案（案）
- 資料 6 - 2 第 3 期中期目標期間における重点的取組構想（全体パッケージ）
- 資料 7 監査報告書
- 資料 8 第 2 期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価の結果について（通知）
- 資料 9 ガイドライン様式 1
- 資料 10 - 1 平成 29 年度大分大学入学者選抜実施状況・入学状況
- 資料 10 - 2 平成 29 年度入学者選抜試験状況
- 資料 10 - 3 入学者選抜（前後期日程）志願者数及び志願倍率（H20～H29）
- 資料 10 - 4 推薦入試及び AO 入試志願倍率の推移（H25～H29）
- 資料 10 - 5 平成 29 年度出身地域別入学者分布（円グラフ）
- 資料 10 - 6 平成 28 年度出身地域別入学者分布（円グラフ）
- 資料 10 - 7 平成 29 年度大学院入学者選抜実施状況・入学状況
- 資料 11 - 1 平成 28 年度就職状況（学部生，修士・博士課程）
- 資料 11 - 2 平成 28 年度就職状況（地域別）
- 資料 11 - 3 就職率の推移
- 資料 11 - 4 医師等国家試験等結果及び教員就職状況一覧
- 資料 12 国立大学法人における会計監査人の選任について（通知）
- 参考資料 大分大学の活動状況